

2010年3月期 第3四半期 決算説明会



プリウス プラグインハイブリッド

トヨタ自動車株式会社
2010年2月4日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
 - ◆ 為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動
 - ◆ 金融市場における資金調達環境の変動
 - ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
 - ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特に貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率、安全性の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
 - ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
 - ◆ タイムリーに新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
 - ◆ トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況
- 以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

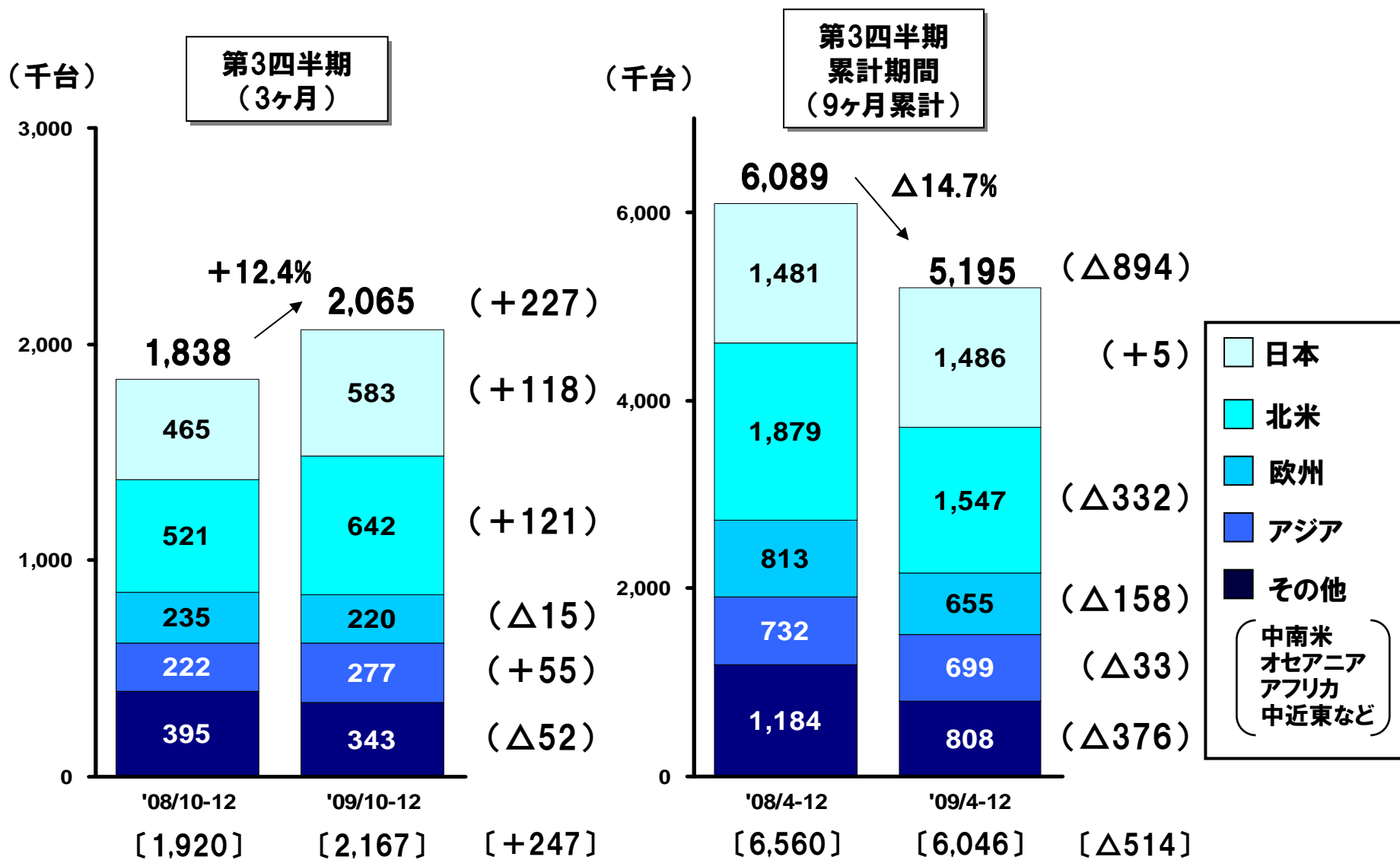
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

2010年3月期 第3四半期決算

【実績】

連結販売台数



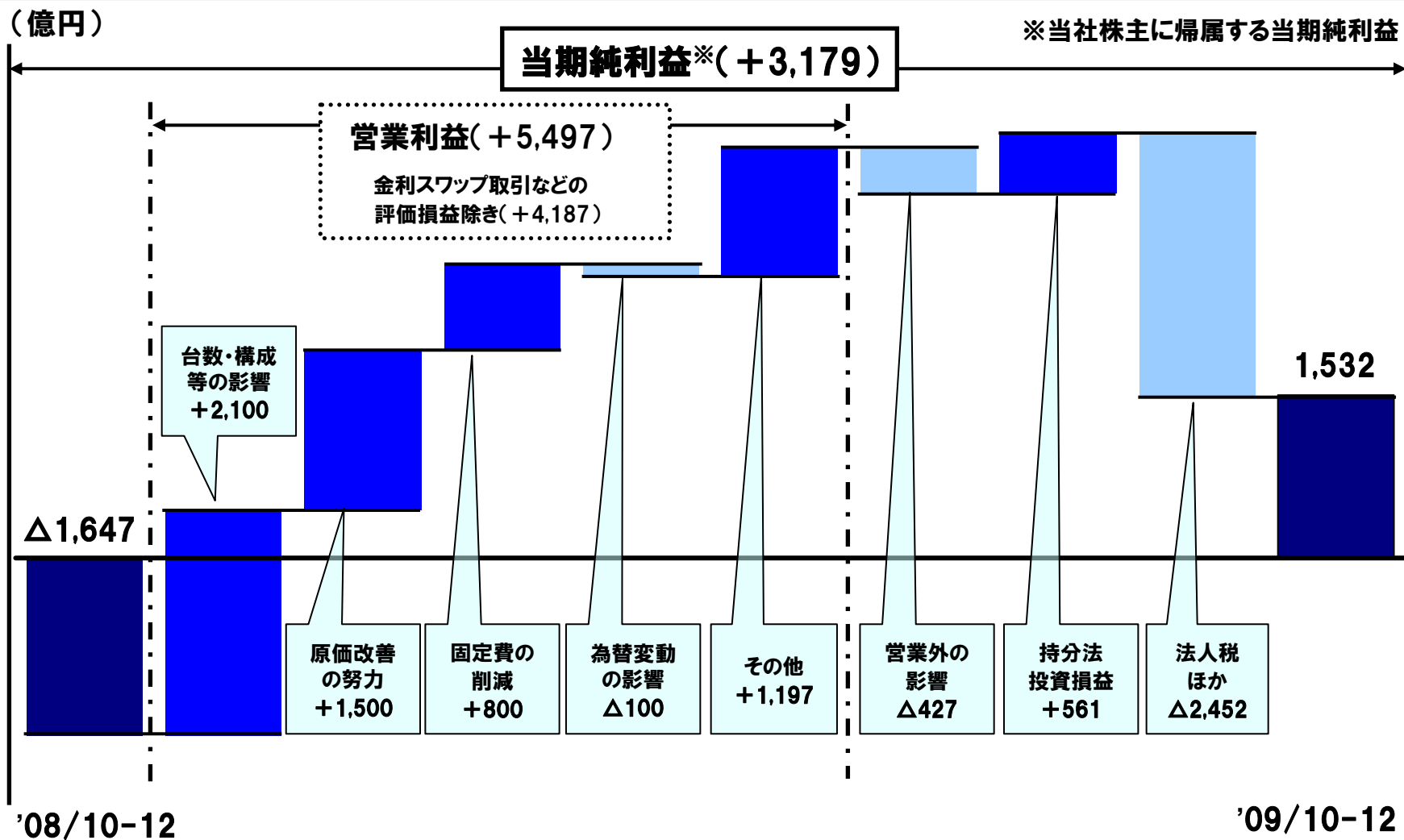
連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

	当第3四半期 ('09/10-12)	前年同期 ('08/10-12)	増 減	
			増減額	増減率
売上高	52,929	48,028	4,901	10.2%
営業利益	1,891	△ 3,606	5,497	-
税金等調整前 当期純利益	2,249	△ 2,821	5,070	-
当期純利益*	1,532	△ 1,647	3,179	-
為替レート	ドル	90円	96円	6円の円高
	ユーロ	133円	127円	6円の円安

*当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※増減要因(3ヶ月)



<固定費の削減 内訳>

研究開発費の減少...+258
 労務費の減少.....+217

減価償却費および
 設備関係費の減少...+150 ほか

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....+1,310 ほか

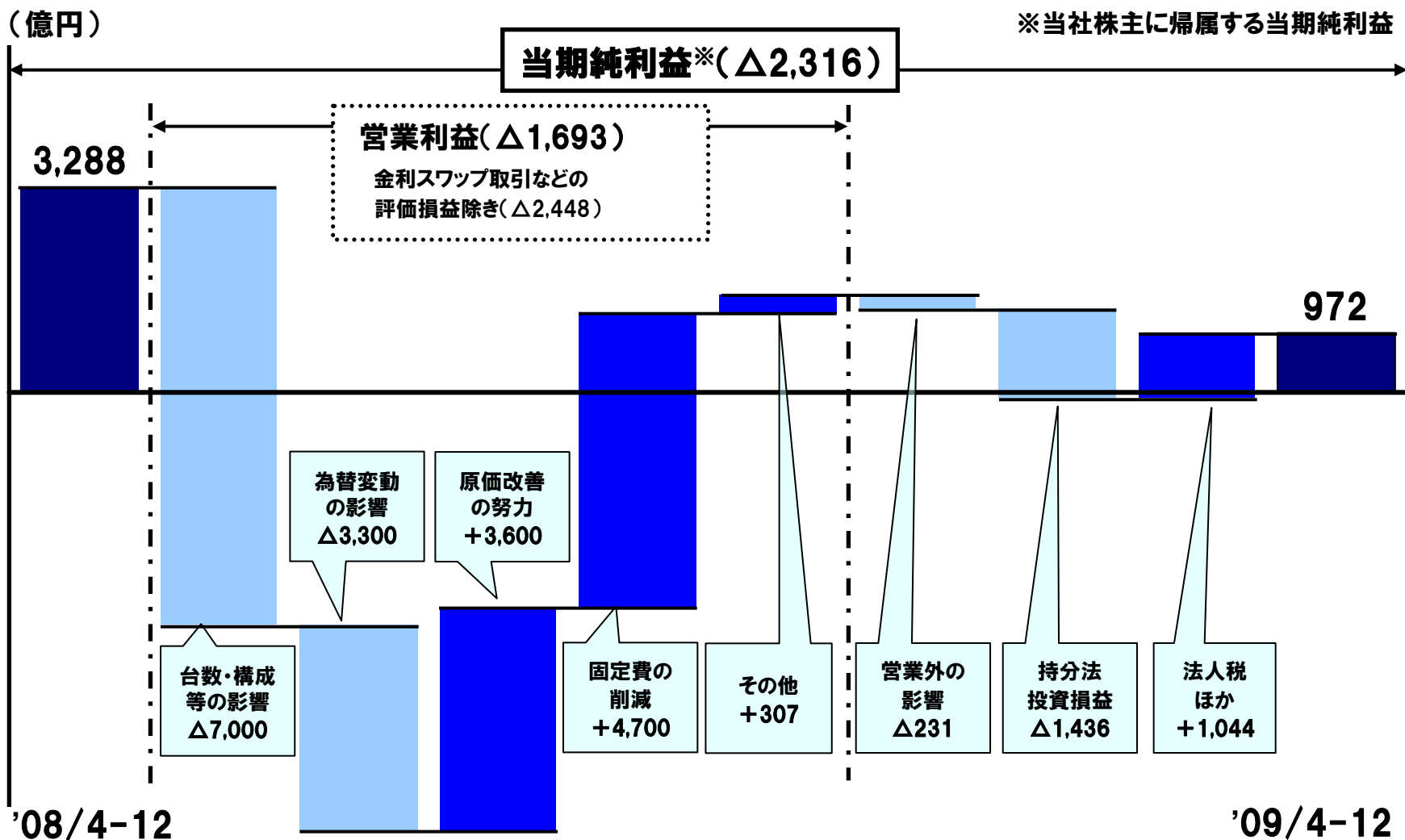
連結決算要約 (9ヶ月累計)

(単位: 億円)

	当第3四半期 累計期間 ('09/4-12)	前年同期 ('08/4-12)	増 減	
			増減額	増減率
売上高	136,705	169,932	△ 33,227	△19.6%
営業利益	522	2,215	△ 1,693	△76.4%
税金等調整前 当期純利益	1,619	3,543	△ 1,924	△54.3%
当期純利益※	972	3,288	△ 2,316	△70.4%
為替レート	ドル	94円	103円	9円の円高
	ユーロ	133円	151円	18円の円高

※当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※増減要因(9ヶ月累計)



<固定費の削減 内訳>

研究開発費の減少...+1,045 減価償却費および
 労務費の減少.....+706 設備関係費の減少...+196 ほか

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....+755 ほか

緊急収益改善の進捗状況（連結ベース）

（単位：億円）

	第3四半期				通期見通し <2Q決算時点> ('09/4-'10/3)
	第1四半期 実績 ('09/4-6)	第2四半期 実績 ('09/7-9)	第3四半期 実績 ('09/10-12)	累計期間 実績 ('09/4-12)	
台数・構成等の 影響	0	1,100	2,700	3,800	3,000
うち 金融事業	0	600	700	1,300	1,300
原価改善の努力	800	1,300	1,500	3,600	4,400
固定費の削減	1,500	2,400	800	4,700	5,100
合計	2,300	4,800	5,000	12,100	12,500

所在地別営業利益 (3ヶ月)

(※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'08/10-12	'09/10-12
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	△ 1,194	697
金利スワップ取引などの評価損益	△ 1,280	100
営業利益	△ 2,474	797

【連結販売台数】(千台)

1,058※1 1,060※1

521 642

235 220

222 277

395 343

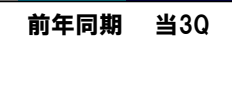
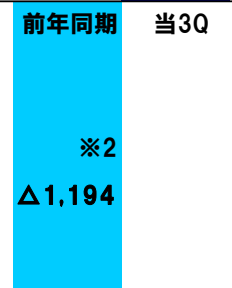
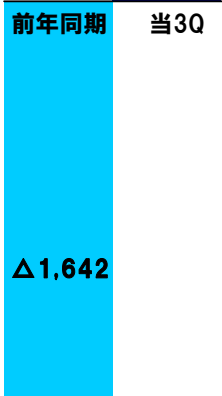
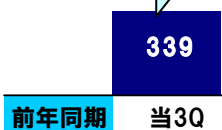
+1,981

+1,891

+221

+266

+59



《日本》

《北米》

《欧州》

《アジア》

《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

(単位:億円)

所在地別営業利益 (9ヶ月累計)

(※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'08/4-12	'09/4-12
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	△ 1,642	817
金利スワップ取引などの 評価損益	△ 490	249
営業利益	△ 2,132	1,066

【連結販売台数】(千台)

3,377^{※1}
2,687^{※1}

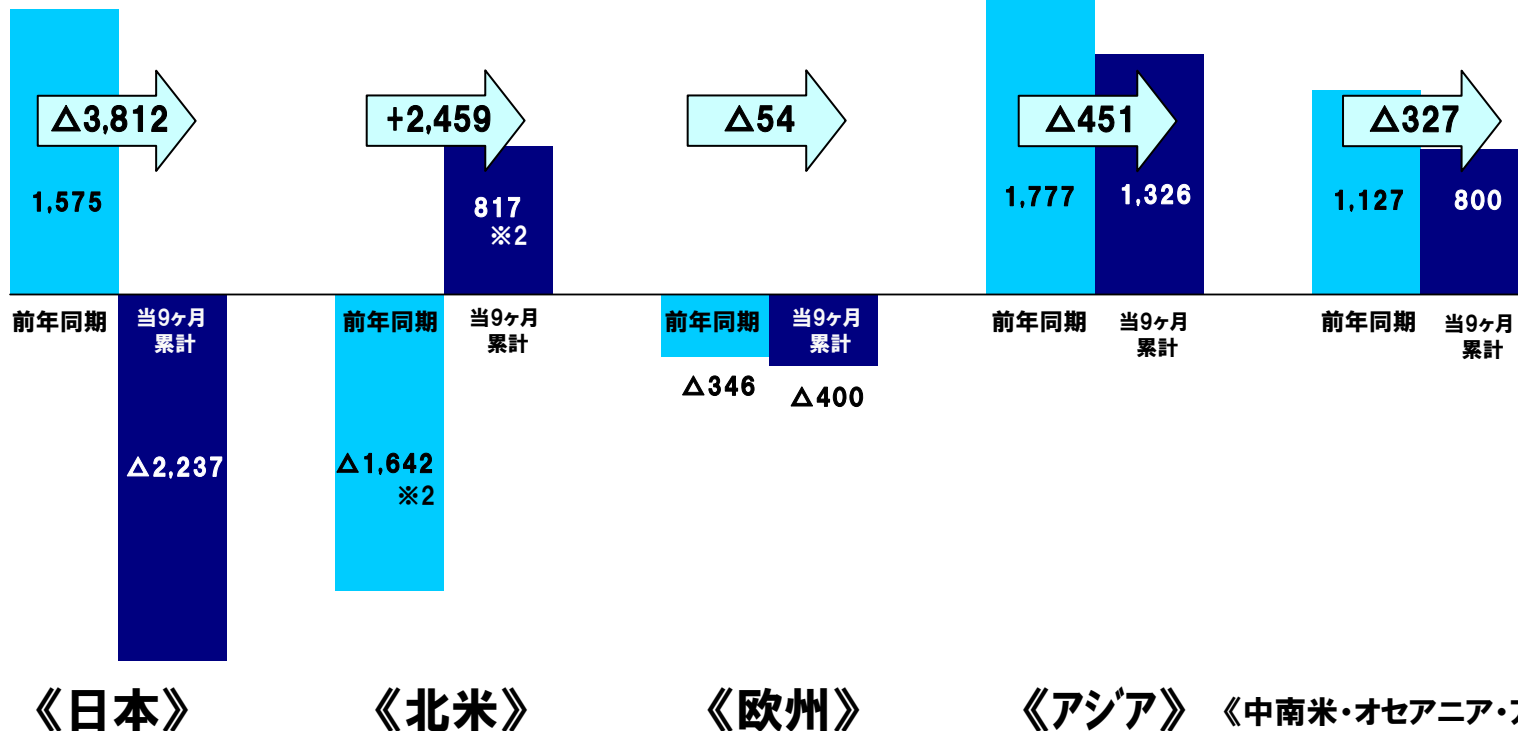
1,879
1,547

813
655

732
699

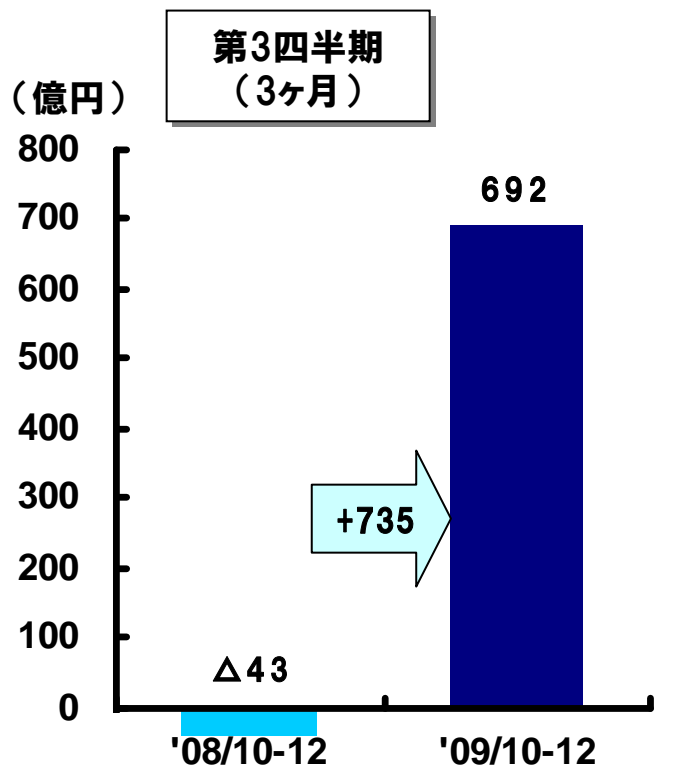
1,184
808

(単位:億円)



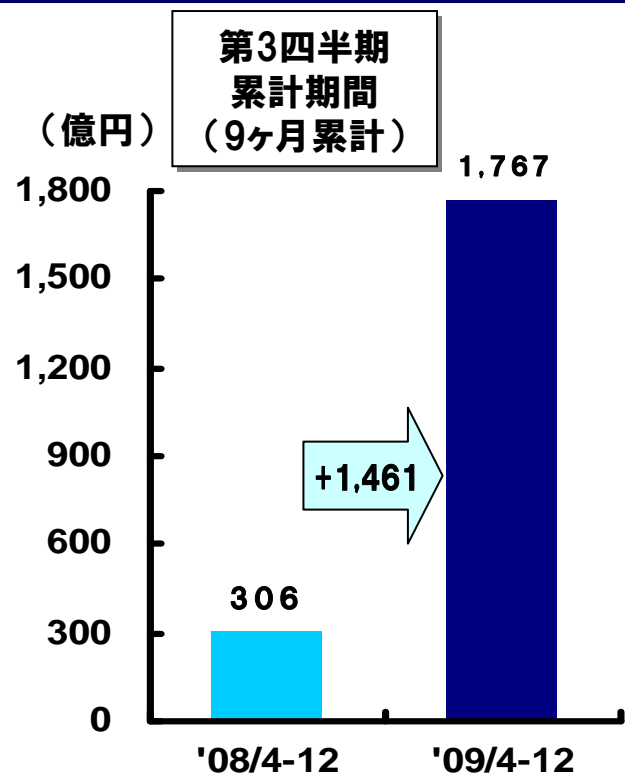
金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの
評価損益の影響を除く



(単位:億円)

	'08/10-12	'09/10-12
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	△ 43	692
金利スワップ取引などの 評価損益	△ 1,196	114
営業利益	△ 1,239	806



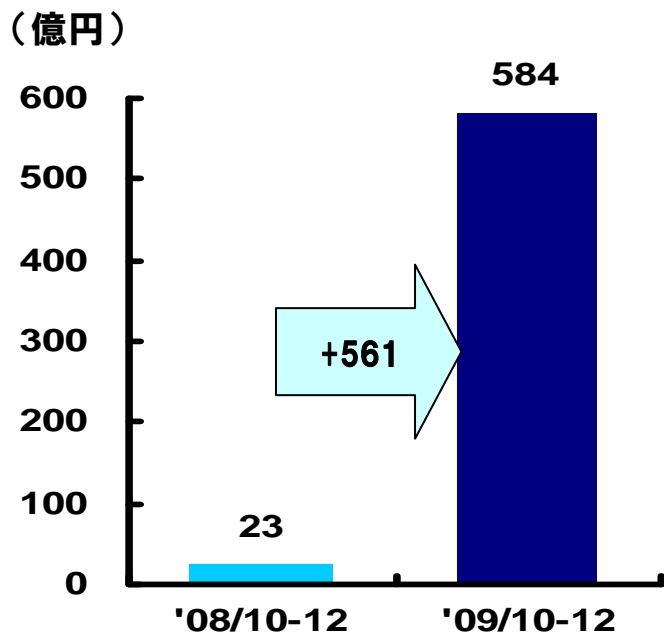
(単位:億円)

	'08/4-12	'09/4-12
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	306	1,767
金利スワップ取引などの 評価損益	△ 472	283
営業利益	△ 166	2,050

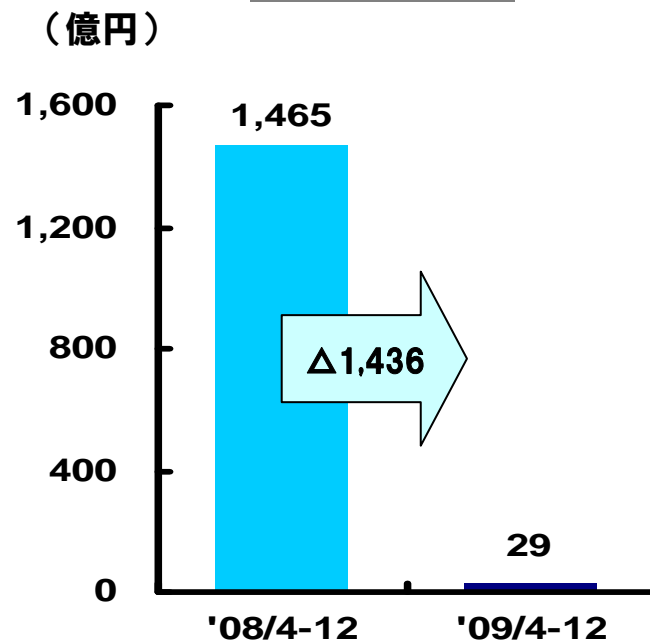
・主に、北米における貸倒・残価コストの減少や、融資利鞘の拡大等により、増益

持分法投資損益

第3四半期
(3ヶ月)



第3四半期
累計期間
(9ヶ月累計)



・国内および中国の持分法適用会社の増益により、3ヶ月では増益

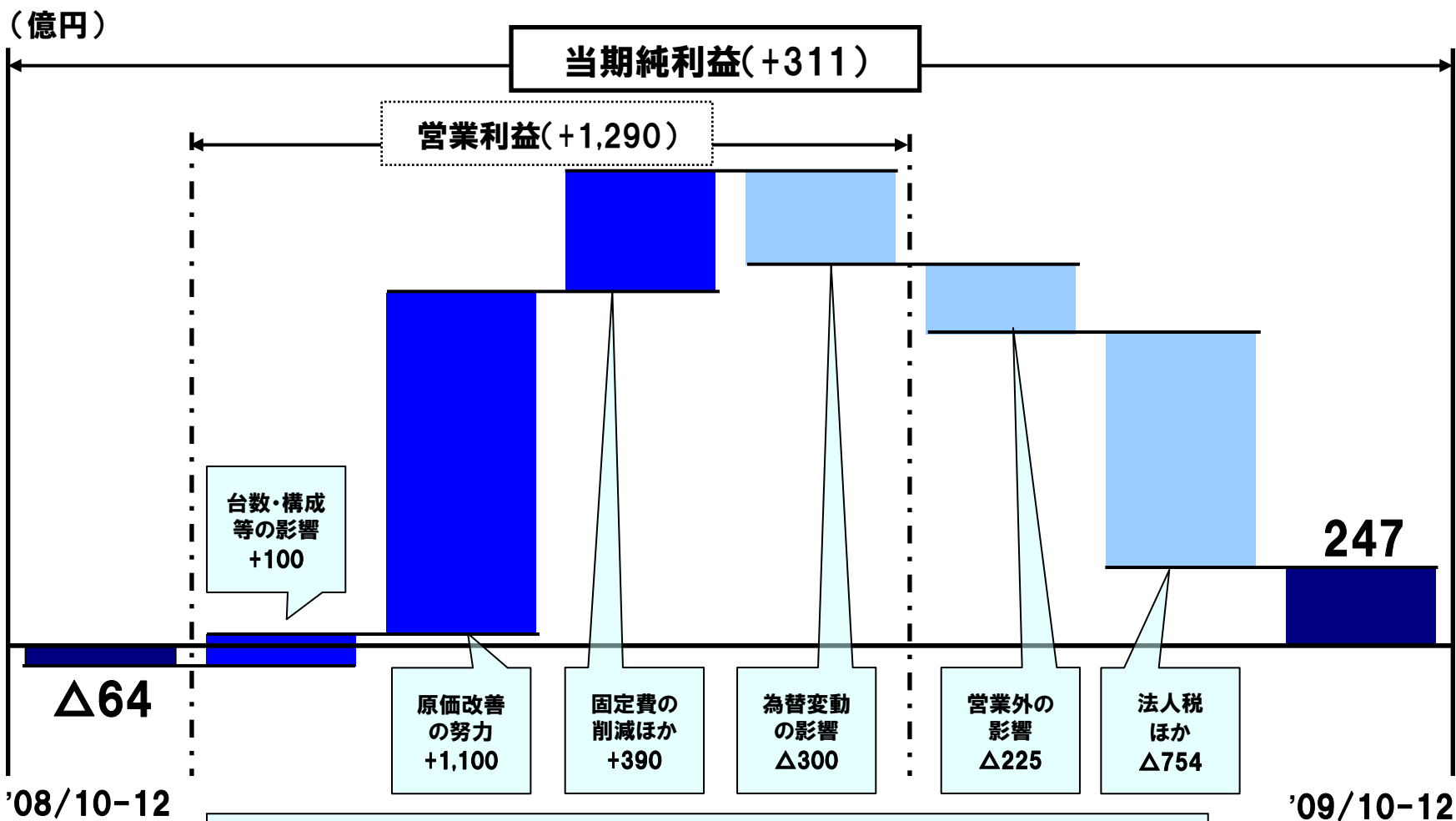
单独決算要約 (日本基準・3ヶ月)

14

(単位:億円)

	当第3四半期 ('09/10-12)	前年同期 ('08/10-12)	増 減	
				増減率
売上高	24,399	22,922	1,477	6.4%
営業利益	△ 202	△ 1,492	1,290	-
経常利益	231	△ 834	1,065	-
当期純利益	247	△ 64	311	-

単独当期純利益増減要因 (3ヶ月)



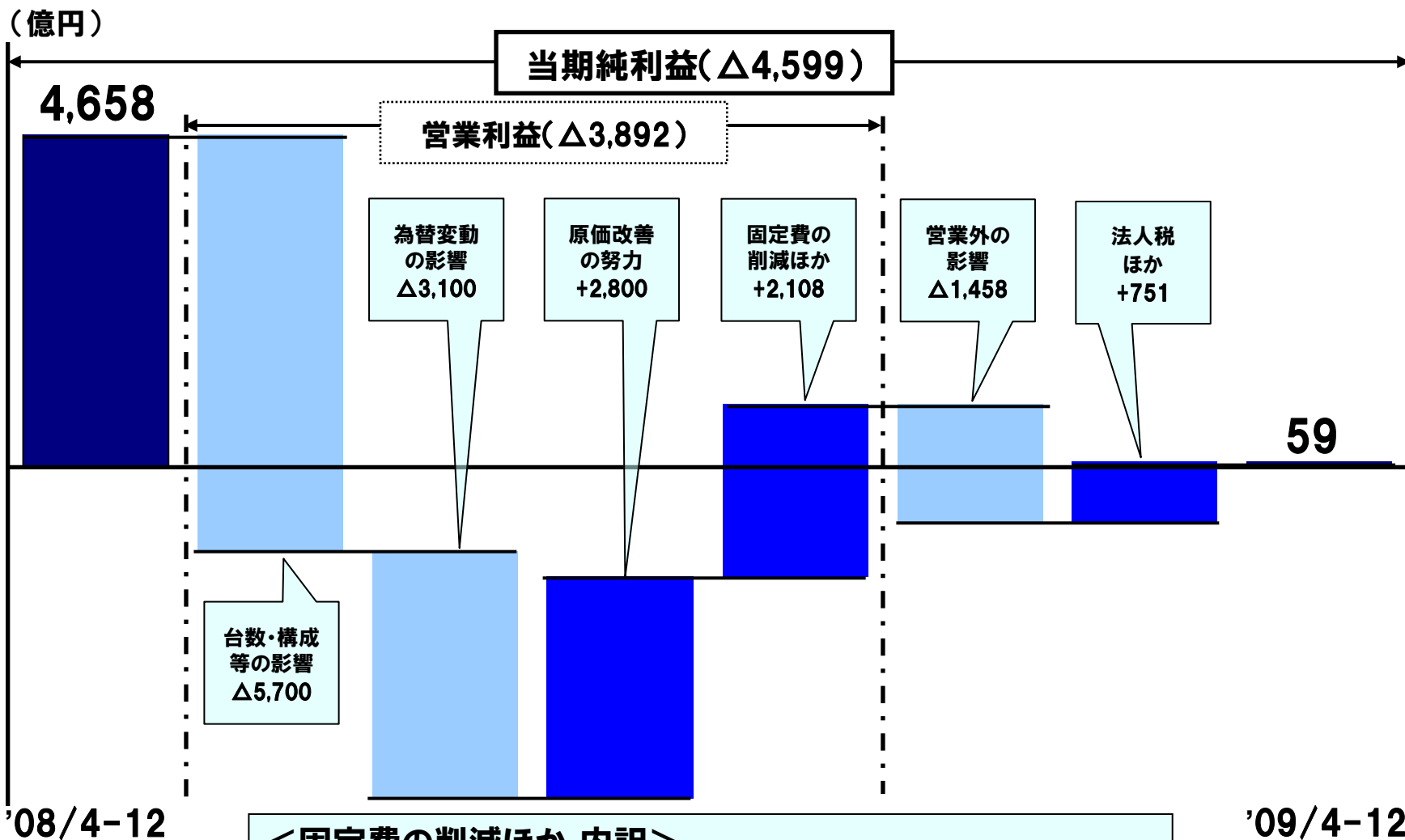
<固定費の削減ほか 内訳>
 研究開発費の減少..... +207
 減価償却費および設備関係費の減少..... +76
 労務費の減少 +80
 ほか

単独決算要約 (日本基準・9ヶ月累計)

(単位:億円)

	当第3四半期 累計期間 ('09/4-12)	前年同期 ('08/4-12)	増 減	
				増減率
売上高	60,965	79,414	△ 18,449	△23.2%
営業利益	△ 2,859	1,033	△ 3,892	-
経常利益	△ 232	5,118	△ 5,350	-
当期純利益	59	4,658	△ 4,599	△98.7%

単独当期純利益増減要因 (9ヶ月累計)



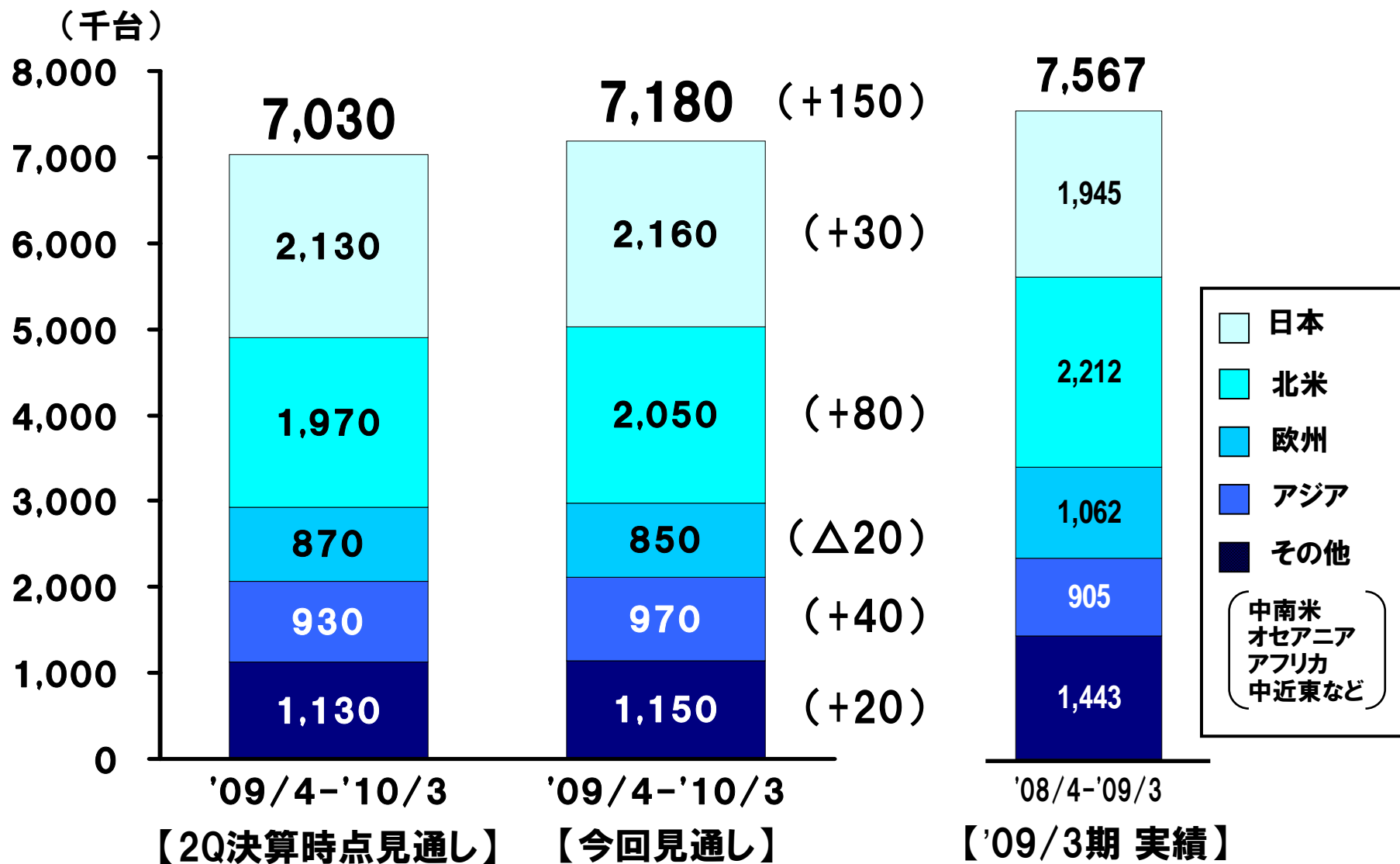
<固定費の削減ほか 内訳>

研究開発費の減少	+884	減価償却費および
労務費の減少	+263	設備関係費の減少
		+149 ほか

2010年3月期

【通期見通し】

'10年3月期見通し: 連結販売台数



'10年3月期見通し:連結決算

20

(単位:億円)

		今回見通し ('09/4-'10/3)	2Q決算時点 見通し ('09/4-'10/3)	増 減	前期実績 ('08/4-'09/3)
売上高		185,000	180,000	5,000	205,295
営業利益		△ 200	△ 3,500	3,300	△ 4,610
税金等調整前 当期純利益		900	△ 3,000	3,900	△ 5,604
当期純利益 ^{※1}		800	△ 2,000	2,800	△ 4,370
為替レート	ドル	92円 ^{※2}	93円	1円の円高	101円
	ユーロ	131円 ^{※2}	132円	1円の円高	144円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '09年4月から'10年1月までの為替レート:実績

'10年2月以降の前提為替レート:ドル85円、ユーロ125円

TOYOTA

'10年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs 2Q決算時点見通し)

21

(単位:億円)

営業利益

2Q決算時点見通し('09/4-'10/3)	△ 3,500
------------------------	---------

増益要因	台数・構成等の影響	+2,700
	うち 金融事業	+500
	原価改善の努力	+300
	固定費の削減	+400
	小計	+3,400

緊急収益改善
 前回:12,500億円
 ↓
 今回:15,900億円
 (上積み額3,400億円)

減益要因	為替変動の影響	△ 100
	小計	△ 100

合計	+3,300
----	--------

今回見通し('09/4-'10/3)	△ 200
--------------------	-------

'10年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs '09/3期実績)

22

(単位:億円)

営業利益

'09/3期 通期実績 ('08/4-'09/3)		△ 4,610
増益要因	原価改善の努力	+4,700
	固定費の削減	+5,500
	その他	+810
	小計	+11,010
減益要因	台数・構成等の影響	△ 2,300
	為替変動の影響	△ 4,300
	小計	△ 6,600
合計		+4,410
'10/3期 通期見通し('09/4-'10/3)		△ 200

'10年3月期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

23

(単位：億円)

	今回見通し ('09/4-'10/3)	2Q決算時点 見通し ('09/4-'10/3)	増 減	前期実績 ('08/4-'09/3)
設備投資	6,900	7,600	△ 700	13,025
減価償却費	10,000	10,000	±0	10,721
研究開発費	7,600	8,000	△ 400	9,040

【ご参考】

'10年3月期見通し: 単独決算

24

(単位: 億円)

	今回見通し ('09/4-'10/3)	2Q決算時点 見通し ('09/4-'10/3)	増 減
売上高	85,000	82,000	3,000
営業利益	△ 3,600	△ 5,200	1,600
経常利益	△ 1,100	△ 2,800	1,700
当期純利益	△ 100	△ 1,200	1,100

【ご参考】

'10年3月期見通し：台数等（トヨタ・レクサス）

		'10/3期見通し ('09/4-'10/3)	'09/3期実績 ('08/4-'09/3)
生産	国内	3,190 千台	3,393 千台
	海外	4,070	3,710
	合計	7,260	7,103
国内販売		1,580	1,340
輸出		1,620	2,139
海外現地販売		5,720	6,064
住宅		4,300 戸	4,335 戸

【ご参考】

'10年3月期見通し:緊急収益改善(連結ベース)

(単位:億円)

	2Q決算時点見通し ('09/4-'10/3)	緊急収益改善額 (今回追加分)	今回見通し ('09/4-'10/3)
台数・構成等の影響	3,000	+2,700	5,700
うち 金融事業	1,300	+500	1,800
原価改善の努力	4,400	+300	4,700
固定費の削減	5,100	+400	5,500
合計	12,500	+3,400	15,900

2010年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2010年2月4日